

地域支援機関による中核人材確保支援ネットワーク形成促進事業について

- 地域中小企業の中核人材確保支援を切り口に、地域支援機関のネットワーク※構築を促進することで、支援機関による人材確保支援のシームレス化と地域における人材確保能力の向上を目指す。

※ネットワークは、複数の地域支援機関による相互連携や能力向上を目的としたものを想定。

- 具体には、以下を実施する。

①支援機関ネットワークの先進事例周知イベント（1回程度）

→先進地域での事例紹介やネットワーク構築の意義をご紹介。

②個別地域にてネットワーク構築に向けたワークショップ（個別3地域で各3回程度）

→現状把握、ネットワーク構築の必要性・意義、共通課題の認識等。

【事業イメージ】

東北経済産業局

委託

事業者

①先進事例の周知イベント
(7～9月頃)

東北6県内の経営支援機関

②個別3地域にて、
ネットワーク構築に向けた
ワークショップを実施
(9～1月頃)

個別3地域の地域支援機関にて、
ネットワーク構築を促進

【地域支援機関による人材確保支援ネットワークのイメージ】

人材確保支援ネットワーク

地域金融機関



プロフェッショナル
人材戦略拠点

商工会議所
・商工会等



よろず支援拠点

他経営支援機
関(NPO法人等)

外郭団体
(産業振興機関等)

①ネットワーク内
の各機関の役割の
明確化や相互連携
により、効率的な
支援体制を構築。

※情報の取り扱い
方法や連携方法の
取り決めも行う。

※構成機関は一例であり、各地域の特色に合わせたネットワークを目指す



地域中小企業

②ネットワークの機関にて
企業の経営課題、求人像を明確化。

③課題や求人像
の共有

④中核人材の紹介

民間人材ビジネス会社等

